

2005 サステナブル建築世界会議東京大会について

1. 概要

- 名 称：2005 サステナブル建築世界会議東京大会（略称 SB05Tokyo）
- 期 間：2005年（平成17年）9月27日（火）～9月29日（木）
- 会 場：新高輪プリンスホテル 国際館パミール（東京都港区高輪）
- 主 催：国土交通省
- 共 催：建築研究国際協議会（CIB）、国際サステナブル建築環境推進機構（iiSBE）、国際連合環境計画（UNEP）
- 協賛・後援：57の公的団体、（国際機関11、政府機関6、学会6等）
- 参加者：登録者数1,709人（海外1,164人、日本545人）
79ヶ国と3地域（2005年9月21日現在）

2. 背景

- 経 緯：1998年10月 バンクーバー（カナダ天然資源省） GBC'98
（主催）2000年10月 マストリヒト（オランダ住宅環境省） SB2000
2002年9月 オスロ（国家エコビルド計画） SB2002
2005年9月 東京（国土交通省） SB05Tokyo
- 意 義：東京は、世界で初めて1千万人（1962年）に達した都市で、これまでの「スクラップ・アンド・ビルド」から脱却し、持続可能な都市再生を模索中である。また、世界人口の6割が居住し、高密度な巨大都市が多数出現しているアジアで、持続可能性は今後重要なテーマ。今回はアジアで初の世界会議開催。

3. 内容

- スローガン：「Action for Sustainability」
「今こそ行動を 持続可能な世界に向かって」
（主旨）「これまでに開発し、蓄積してきた知識や技術を、今こそ私たち全員で実行に移す時」という意志を表している。そこで、SB05Tokyoでは一方的な発表でなく、建築家、技術者、建築主、利用者等、多様な参加者との間での建設的な議論を重視。
- コンセプト：3つのギャップの橋渡し（地域間、当事者間、世代間のギャップ、さらに環境、経済、社会的側面間のギャップも克服）
全体コンセプト「WA、和」（調和、共生、協働など）をロゴにも使用。
- プログラム（9月27日～9月29日）
 - ・開会式：主催者挨拶（中野正志国土交通大臣政務官）
高円宮妃殿下 お言葉
 - ・基調講演：27日 エルスト・フォン・ライツェッカー（ドイツ連邦議会議員）

- 28日 山本良一（東京大学教授）
 ジャイ・レルネ（国際建築家連合会長、ブラジル）
- 29日 安藤忠雄（建築家）、リチャード・ロジャース（建築家、英国）
- ・**学術発表**：8 カテゴリー（環境性能、評価、技術、ストック、地域・都市、当事者の役割、倫理、包括的アプローチ）、合計 20 分科会。
 論文全 675 編（口頭発表 204 編、ポスター発表 471 編）
別紙 1（分科会の区分）参照
- ・**特別セッション**：27日 地域会議セッション、学生セッション
 27～29日 評価事例セッション
 28日 IPCC（気候変動に関する政府間パネル）とサステナブル建築、教育セッション
- ・**展示会**：出展数 50 団体
- ・**表彰**：**別紙 2**（SB05Tokyo 賞の受賞者リスト）参照
- ・**大会宣言**：**別紙 3**（SB05Tokyo 宣言）参照
- 9月 29日の閉会式にて、参加者により採択。

4. 特徴

- 地域会議との連携**：2004年から2005年に世界7地域で地域会議(SB04)を共催。
- | | | |
|---------|------------------|----------------|
| ラテンアメリカ | 2004年 7月 18-21日 | ブラジル、サンパウロ |
| アフリカ | 2004年 9月 13-17日 | 南アフリカ、シヨレボツジュ |
| 東アジア | 2004年 9月 20-22日 | 中国、上海 |
| 中東欧 | 2004年 10月 27-29日 | ポーランド、ワルシャワ |
| アラブ | 2004年 12月 19-21日 | エジプト、カイロ |
| 東南アジア | 2005年 4月 11-13日 | マレーシア、クアラルンプール |
| 地中海 | 2005年 6月 10-11日 | ギリシャ、アテネ |
- 途上国支援**：地域間ギャップ解消のため、SB05Tokyo ファンドで合計 200 人の途上国からの参加費・宿泊費の支援を表明。さらに地域会議の開催経費の一部を支援。
- 学生の参加**：世代間ギャップ解消のため、学生の参加を促進（会議前に 3 日間の学生セッションの実施、優秀学生論文の表彰等）。323 人の学生が参加（登録段階）。
- 分科会のテーマ**：新しいテーマの設定（次世代技術、環境倫理等）。
 従来のテーマの深化（省エネルギー、資源循環、建築環境評価ツール等）。
- 次回開催地**：メルボルン市（オーストラリア）にて SB08 を開催することが決定（2008年）。